

刊夕日九廿月九

# 常磐高日新聞

本報は、昭和六年九月九日創刊。発行所、常磐毎日新聞社。印刷所、常磐毎日印刷株式会社。電話、八三〇。社址、青森市。定額、毎月五円。零售、五分。郵政特許第五五五号。日曜、祭日の翌日休刊。

## 或る日の會話 (三)

眞繼 雲山

佛様「どうじゃ近頃婆婆の景氣は何とあるか」  
 凡夫「二進にも三進にも動きが取れません」  
 佛「さういふ鼻の下から煙を吐いてゐるのはそれは何ぢや」  
 凡「これは敷島と申す煙草で」  
 佛「一日どのくらゐ平らげる？」  
 凡「充分ケチつて一箱半です」  
 佛「誰が寄附して呉れるか」  
 凡「いえのう、私が大枚十八錢を奮發して現金で買ひますんで」  
 佛「お米は幾らするな」  
 凡「矢つぱり一升十八錢でして」  
 佛「ほ、う、スリヤお前は毎日大体二升の米を平らげると申すかテモ豪傑ぢやのう……」  
 凡「汗顔の至りで」  
 佛「米代にそれだけ取られは、連も晩酌はやれまい」  
 凡「全くで御座いますよ」  
 佛「いつから禁酒したか」  
 凡「所が出来ません、好きな酒をやめる位なら死んだ方が氣が利いてゐます」

といふのは何とした因業な旋で御座いませう」  
 佛「生あれば死あり形あるものは必ずこはれるそれが天地の大則ぢや」  
 ぼん「何とかその御規則を少々改正して頂けませんか、時々死なずに済むといふ風に」  
 (續く)

短歌  
 鹿沼茂登子  
 □ 裏山に小鳥來なげば吾子しばし乳ぶさはなして耳そばだてぬ  
 □ 心よき秋の夜雨を聞きゝぬぬいつより我は眠りに入りけん  
 □ 晝ながら村は静けし垣もなき庭に日向葵高く咲たさき  
 □ ムシ〜と泥のほひのむせかへる八月の田にあへぎ草とる  
 □ 朝な朝な未だ覺めやられ吾子の顔さしのぞきては勤め行くも  
 □ 健やかに迎えし朝のよるこびを神にぬかづく母たりしかな  
 □ 夕立のくまなく晴れし山あひの青田を渡る風の波見ゆ

### 開店一週年記念

**謝恩抽籤附大賣出し**  
 ◎期間 十月一日より八日迄  
 ◎方法 御買上高五圓毎に抽籤券一本進呈  
 何卒此の機を逸せず御買上の程お勧め致します

一等	五割引	二人
二等	四割引	一人
三等	二割引	二人
四等	一割引	一人

全部空籤なし(但買切れ次第切)  
 其他金額の多少に不拘御買上の方には記念品を差上げます

**山崎時計店**  
 平町五丁目新川町通り  
 吉田屋染物店向ヒ

**お茶の値下斷行**  
 本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ

煎茶四十目袋入 十錢より五十錢まで  
 ほうじ茶四十目袋入 十五錢 第二號十錢

配 達  
 平町三丁目  
**大勝園**  
 鈴木義忠  
 鈴木義忠  
 鈴木義忠

迅 速

**十月第一週超特別大興行**  
 二日より堂々公開の大番組  
 米國大パラマウント社超大作  
 一年唯一作の巨豪笑への名映畫  
 ハロルド・ロイド主演、ハア！パラケント嬢助演

**ロイドの危険大歓迎**  
 問題の支那に之れは又大問題を惹起して遂に上映絶對禁止された其れ程問題の笑への名映畫……  
 大作十一卷

東亞キネマ特作時代劇 山口好幸監督  
**戦法奇兵隊** 十二卷  
 青柳龍太郎、市川龍雄、木下双葉共演

新興キネマ超特作時代劇  
**人斬新兵衛** 十卷  
 河津清三郎大熱演

皆様の慰安殿堂 **有聲座**

**貸切の御用命は？**  
 獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マツサキ  
 眞先ニ……(マツサキ)  
 ミクニ  
 三九二タクシーへ!!!

平町新川端(釜屋新宅向)  
**内科 難波 睦**  
 醫學博士  
 電話五〇二番

# 日支風雲急なり

## 此際ゼヒ此好著を勧む

### 内容

平町の地理的存在——秃山づくめの風景——笑はれた雨傘——寒い國で暑い目に合ふ——恵れた満洲の兒童——汽車に乗つて味ふ大陸氣分の日本人たる優越感——彼等は頼るべき何ものも持たぬ——驚くべし此の公然の事實——兩國民性の相違は此に——薄氣味悪い阿片窟——小盗兒市場の雑踏——此の地に天の恵みあり——男女相抱擁した御本尊蒙古梅毒はラマの遺物——支那の女は左團扇——支那料理の美味さ——十圓札の「るのし」の由来——お酌は絶對しない斷髮藝妓——騒々しい音楽の中に現代支那の姿を見る——上林氏の厚遇と日本の味——耳を聳する鐵の産聲——ボカリ一皮むけば石炭——アクトイ「麻雀」の魅力——勘定違ひ支那商人——慾張り加減の雅氣愛すべし——食べたか食べぬかの御挨拶——背後に渦巻く幾多の勢力——馬賊に備ふ空鐵砲——強盜の大膽な行爲——馬賊と巡査の間柄——勇敢な日本側の警官——彼等は諦めも早い——激戦の跡慘憺たる旅順の山々——夢枕に立つ護國の鬼——鬼氣身に迫る東鷄冠山——肉弾よく敵を

## 滿洲の現状は——此書に依て

### 正に一日瞭然たり!

制す——我國の滿洲に於ける特殊權益——商租權と支那の當套手段——商租權とは如何なるものか——列車内便所の開かずの扉——責任からの立小便我慢の事——生理的の歸結を解決——車中の日支親善破る——浴せられた英語の機關銃——地獄で佛の日本人——大雪原に立つ志士の碑——日本人の正体を見破る——戦はざる前に勝つ——ハルビンのエロ氣分——教養ある者の輝き——國境破りのロシア人——大陸的と國際的——ハルビンの百貨店賣り物の勤章とニセ寶石——權押し苦力の喚き——彼等の手前味噌な排日教材——關東洲を返還すれば日本は滅亡——彼等の鮮人壓迫——人口問題解決の一難關——萬寶山事件と鮮人兒童——鮮人の支那歸化問題——彼等と立討ち出來ぬ日本勞働者——碧山莊の苦力達——彼等賃銀の比較——日本人の勞働を見て驚く在滿兒童——支那商人の商賣振り——「お前」迄日本人の價値下落——彼等の大それた排日ビラ——憤飯に耐えぬ彼我政治家の會見——培養線だと空嘯く外相——偉大なる哉滿鐵王國——滿蒙視察を是非お勧めする——關稅検査が頭痛の種——安東が旅行の大團圓

# 滿洲土産談

川崎小鳥著

定價五十錢・郵稅二錢

版藏社聞新日每警常

## 夜、讀書の慰安

### ち、色の照明に

#### おくられる感覺

田町の高野分店主は言つてゐる「平町にも現在のメトル制が三燈位にまで擴張されれば民衆はもつと光の文明に浴し得るのだが……」  
「それでも今ではよほど照明といふものに關心を持つやうになつて、カフエーなどは色電氣さへ用ひてゐる」  
近代における我々の生活と密接な關係におかれるのは「光」である、殊に電燈は裝飾の一つとさへなつてゐる、だからまちの中流以上の家庭には、殺風景な平笠が廢されて美術ガラスの電氣セードが落ちついた照明を與へてゐる

## 下半年を迎へて

### 事業界は益々閑散

#### 縣議戰終了で

#### 失業業者また殖える

平町地方の土木建築請負並に設計業者は不況の影響を被ること甚だしく上半期は曲りなりにも経過して來たが霜枯時の

## 九月に入つて閑散

の極に達し今や各當業者は最後の試練に當面し經濟的背景のない業者は全く潰滅の悲境に沈みきつてゐる之れがため大工、左官其他職人は勿論日雇業者の失業も日に増し増加の傾向を有し殊に縣議戰のため一時的仕事にありつた者も終了と同時に再び元の木阿彌となつたので職業紹介所は就職申込者の應接幹旋に忙殺されてゐる状態である

## 改善策協議

### 購買組合招集

石城販賣利用組合では十月七日午前十時より同所樓上に各町村購買組合員を招集し各購買組合の事業促進協議會を開催左の事項に就き協議を行ふと

## 是非今年中に實現したい

### 平健康診断所

平郵便局では健康診断所の設置を目前に控へながら設置條件の簡保契約二萬口に一寸距離があるため今年中には是非でも設置すべく目下係員は足を棒にして各家庭を訪問簡保契約に奮闘してゐるが更に十月一日からは例の小兒保險が實施され之も扱ふ事になるので大人の保險が駄目なら小兒の方で率を良くし一日も早く實現したいものだと同局長は語つてゐる

## 石城藪取引状況

### △四倉藪市場(廿八日)

慰安である、煩瑣な凡てから脱して讀書三昧にふける心境をかれらは靜かに樂しまうとする

乳白色の柔かい照明に浴しグリーンズのデスクカバーに牧逸馬もの、ペーデをくつてゆく近代人の理知と感覺はおよそ懐かしい心のあこがれ、風もないのに電氣カバーが幽かに揺れる、ながし場の蔭でこぼろぎの音が忍び鳴くやう、秋は燈下に深まつてゆくばかり——

- △肥料配給改善に關する件
- △日用品雜貨取扱に關する件
- △統計機關利用に關する件
- △出生
- △婚姻
- △死亡

## 一冊の代金で

### 御希望通りな

## 五冊の雜誌が

### 自由に讀める

### 川崎回文庫

電六三〇番

(申込次第規則書進呈)

### 進行中の列車に はね飛ばさる 頭部を滅茶々々

この男婦人関係が因

去る廿七日平驛發七時五十分郡山行列車が石城郡小川郷驛北方五百米地点同村字中島の踏切に一青年が血まみれとなつて

#### 倒れて 居るのを発見

し同列車は江田信號所より小川郷へ通知したので驛員及駐在所員が駆け付けた處同人は下小川村大字上平字前原吉田義江(三)と判明したが同人は當日泥酔の上前記踏切に差懸つた際郡山發平着八時四十分の旅客列車が通過せんとしたので酔眼朦朧と立つて

#### 居たが 同列車は後部

に貨車數臺を連結してあつたのに氣付かず吉田は明るい客車が急に暗くなつたので列車は通過せるものと誤信し歩出した爲め最後部の貨物車に衝突右頭部を割ら

### 閑却された文書戦 選挙郵便減る

臨時雇も手持不沙汰の形  
前回より十九萬五千余減

平局では今次の縣議選舉が可成り猛烈に文書戦を演ずる事を豫想し臨時雇まで入れて推薦状その他の整理配

あまり豊でなかつた結果局が考へた程選舉郵便物は多くなく聊か手持無沙汰であつた今回は八候補者で二十萬四千五百十五通だかこれを前回に

#### 比する と十九萬五千

五百六十九通の激減である右について局員は語る平局のみで二十萬近くも選舉郵便物が減じたことは候補者の數が減つたのや候補者の懐具合が悪いばかりでなく要するに二錢或は三錢切手を貼つた

### 自轉車三臺 一度に盜まる

同一人の仕業か  
昨夜活動見物中の御難

石城郡赤井村字不動堂雜貨商伊藤正雄(三)は昨夜九時頃平第三小學校庭に行はれた日支衝突事件映畫を見物中に窃取され直に平署に届出た處間もなく同一會場内で自轉車を盜まれたと云ふ者が三名届出て來たので係官が急行し搜索したが閉會後とて犯人は既に逃走した跡であつた最近頻々として自轉車リヤカー等の窃盜の行はれて居るのも同一犯人と睨み平署では目下嚴重探査中である

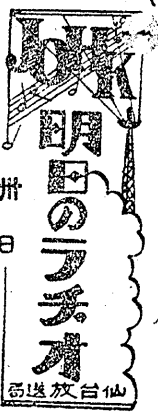
### 主人の小切手で 五十圓を横領未遂

不届な使用人檢舉さる

平町一丁目雜貨商田口文平方使用人山形縣東置玉郡吉島村洲島生れ平二男(三)は去る十一日内郷村御厩水口爲次郎方から取り立てた十二圓五十錢を主人に内密に費消した揚句同廿日には主人名義の小切手を盗出し常磐銀行平支店より五十圓を引出さんとしたが行員に怪

### 米收豫想は減

石城郡下における今年度の稲作状況は既報の如く概し



明日の天気

今晩は南東の風曇り小雨模様明日は北西の風午後には天氣回復

### 今晩の部

- 後六、〇〇(子供の時間)「夢賣鼻」入留島武彦獨唱
- 平井英子
- 後六、三〇 英語講座「中等科」第二講の「トーマスライエル」
- 後七、三〇 講演「支倉六右衛門造船の地に就て」山下慶助

### 明日の部

- 前九、一〇 料理献立「ベイクドフィッシュ」
- 後八、〇〇 運動競技「拳闘試合」
- 後九、〇〇 新内「明烏夢泡雪」富士松綱太夫他
- ユース 氣象通報 番組豫告 生蘭相場

### 晩秋藪出廻る 相場下り坂

日支衝突が因

石城郡下の晩秋藪は愈々出廻り初めたが最盛期に入るのは來月三四日頃とみられる。相場は日支衝突が原因をなし、生糸市場が俄然不振に陥つたためこれが影響を受けて一時は三十八九圓から四十圓位にまで戻り上りするものと見られたものが下り坂となつて高値で三十圓どまり或はそれ以下にまですべり込むのではな

### 老母危機一髪 非常停車で 辛くも逃る

昨廿八日夜平驛着十時一分の貨物列車が石城郡内郷村字御臺境踏切附近を進行中同踏切を横断せんとする老母を機關手が発見氣笛を鳴したが氣付かぬので非常停車を行ひ老母が一問先に

### 上田科醫院

平町 南町 電話二一九番

# 小説 七重

【載轉禁】

渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

蝴蝶の宿 (8)

「あゝいふことを……一寸憎らしいのね。」

「憎らしい方に廻つたのは昨日や今日のことかい。今さら可愛い方に戻して、これとはお願い申さないよ。」

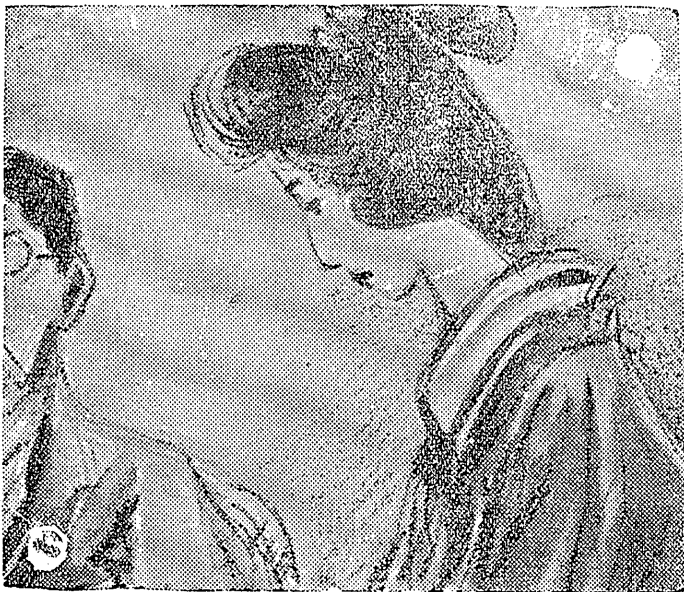
「あなた、そんなことよりもお宅にお歸りなすつたら如何、お宅の方は今大變よ……」

「歸るも歸らないも俺の自由だ。俺の体には十文字源之助といふ魂が宿つてゐるんだ、源之助の心の命令で動く体なんだよ。他人のお指圖は御免蒙る。いゝからそんな差出で口はお前の口から聞く必要はない。俺は誰れが何んと言つたて命令でなければ勝手に出来なないよ。誰れが迎ひに来たつて時機がこなければ歸らないよ。」

「だつて……だつて貴郎それは身勝手よ、お宅の方をすつぽかしにしてこうしてだら／＼遊びをしてゐるつしやるのは随分ちやありませんか、第一貴郎はお宅の方に今どんなことが起つてるか御存知ですか。」

「何にそれはお前の餘計なお世話だ、俺の家は、お前の家ぢやない、十文字屋が」

商賣替をして藝妓屋組合に入つた譯ぢやあるまいし。他人の家のことまで心配しなくともいい、お前は又飛んでもない餘計なお世話かいに來たもんだな、いゝぢやないか、まだ藝妓屋組合に入會するにや速いよ。解つてるよ。お前の御親切は



そんな大變位いでお前と歸れるものか、そうは、やす／＼と行かないよ。歌ぢやん。」

「若旦那、ぢやうだんぢやありませんよ、あら本當に困つてしまつたことね。どうしたらいいでしやう。」

「あれだから俺の方こそ全く困るよ。なか／＼うまいいゝだらう。」

「大變ですよ。お家が笑ひごとぢやないことよ。」

「家がどうしたい。」

歌治は緊張した聲でこう云つた時に、いゝと見上げると眞向ふの半は菩提樹の

なか／＼用意、周到やつばりお前は先きの先きまで見える豪い女だ、末が恐ろしいな。ハ……」

「あれだもの、仕様がないわね。貴郎、お宅は今大變よ。」

「大變でもないぢやないか」

咎めてためらつてゐるうちに、源之助はひよろ／＼と前へ歩き出して、今歌治が離れたばかりの籐の椅子に轉がるやうにどかりと腰を落した。

そして噛みつふした葉巻の喫残りをつきなり歌治に投げつけ。

「おい、家が如何したといふんだよ。要領を得ない女だな、一体俺にどんな用があると言ふのだ。ハ、ア分つた。何か嫌味を言ひに來たんだな、ば莫迦ッ、今頃俺を思ひ出すやうぢや稼業も餘程はまだと見える。不景氣に呪はれたる藝者もまた悲惨なるかな。アハ……」

笑つたかと思ふとヒジをかけたなりに仰向けにふんぞりかへつて、腕を組み。どろんとした眼を空に向けてゐる。歌治はツと傍へ寄つてその肩へ柔らかに手をかけながら言つた。

三原 眼鏡 時計 修理

無料検眼

各眼科御用

三原 眼鏡 時計 修理

郡内卅四ヶ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始

輕費診療開始

◎診療科目 内科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 産婦人科 物理療科 耳鼻咽喉科 X光線科

◎診察料 輕費診察員 五十錢 共濟會員 無料

◎薬價 一種輕費診察員 十五錢 共濟會員 無料

◎入院料 一日輕費診療 一圓以上 共濟會員

院長 醫學博士 石山謙治 本院 主管 賀澤忠治

◎衛生試験 醫化學的検査は何でも致します遠慮なく御利用下さい

◎公休日 是日 廢しました

◎尙御不明ノ點ハ各町村長又ハ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下さい

城警 共濟會 電話六四一

平看護婦會

平町南町 電話三〇七番

看護婦急派の求めに應じます

御用印刷物の總代理

常警日印刷株式會社

電話三六〇番

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

東北ヒヨケの元祖

防水平製

シヨケ、テント、雨合羽、カーテン、各種

敷島テント商店

平町六丁目大通り(元は白銀町) 電話三八四

井の 商品切手

三原 眼鏡 時計 修理

市原醫院

平町田町 電話一四番

時計眼鏡 トキワヤ 平一電三三九